

RD7 解説と全訳例

(1) When Alemu started SoleRebels, other Ethiopian shoe companies were struggling to compete with cheap imports from China.

When	Alemu	started	SoleRebels
	主	始めた	何を

other Ethiopian shoe companies	(were struggling to) compete with	cheap imports
主	対抗しようとした	何に

↑
from China

- ・ be struggling to で助動詞。「必死で～しようとしている」くらいの味を動詞に付ける。
- ・ compete with A で「Aに対抗する」とか「Aと張り合う」。

【全訳例】アレムがソールレベルズを始めた時、エチオピアにある他の靴会社は、中国から入ってくる安い輸入品に必死に対抗しようとしていた。

(2) Alemu decided to concentrate instead on the export market, as she believed that customers would pay good money for uniquely designed products.

Alemu	(decided to) concentrate on	the export market
主	専念した	何に

↓
instead

as	she	believed	that	customers	(would) pay	good money	for uniquely designed products
	主	信じてた			何を		

- ・ concentrate on A で「Aに集中する」。on は「集中の on」で focus on A (Aに釘付けになる) でも使う。
- ・ instead が「その代わりに」とか「そうはしないで」の意味を表していて、前の文との対比・対照・対立を表現している。つまり、「輸入品」に対して「輸出市場」が対立している。
- ・ as は「理由の as」で「ので・とき・ように～」の「ので」。
- ・ for は「ここにはないモノ・欲しいモノを指す to」だから「for A」で「Aを手に入れるのに」くらいの意味。
- ・ uniquely designed products は「独特にデザインされた製品」が原義。「モノは人によってデザインされる」から designed の過去分詞になってる。

【全訳例】アレムはそうはせずに、輸出市場に集中することに決めた。なぜなら、特別にデザインした製品には高いお金を払うと彼女は考えたからだ。

(3) She found a supplier who could deliver old truck tires and tire tubes, and hired local people to make the shoes, using skills passed down through generations.

She	found	a supplier	who could deliver old	truck tires
	and			tire tubes
主	見つけた	何を		

and	hired	local people	to make the shoes
			, using skills

↑
passed down through generations

- ・ to make the shoes は「何するために?の to」で副詞。
- ・ コンマ(,)-ing は付帯状況分詞構文。「～しながら」か「～して、そして・・・」のどちらかで訳出する。ここでは「彼女は靴を作るために地元の人たちを雇い、そして何世代にもわたり受け継がれた技を活用した」の方。このコンマ(,)-ing が出てきたら和訳で出題すると思って良い。
- ・ pass down from generation to generation で「世代から世代へと伝える」。それが受け身になったのが passed down through generations。from generation to generation をまとめたのが through generations だから、「世代から世代へと伝えられた」。

【全訳例】彼女は古いトラックのタイヤやチューブを供給できる業者を見つけ、靴を作るために地元の人たちを雇い、そして何世代にもわたり受け継がれた技を活用した。

(4) Again and again, Alemu sent e-mails and samples to U.S. stores and websites.

Again and again

Alemu	sent	e-mails	to U.S.	stores
		and		websites
主	送った	何を		

- ・ 2つの and が結ぶモノを確認しておくこと。つまり、直後に注目して、直前に同じ機能の語句をさがしておくこと。

【全訳例】何度も何度も、アレムはアメリカの店やネットサイトにEメールやサンプルを送った。

(5) Finally, shops such as Whole Foods and Urban Outfitters agreed to stock the shoes.

Finally

shops	(agreed to) stock	the shoes
主	店に置く	何を

such as { Whole Foods
and
Urban Outfitters

- ・ agree to は「～to」型の助動詞。「～に同意する」の意味の味を動詞に付ける。
- ・ 「ストック(stock)」は日本語化している。商売関連で stock は「①(商品を)仕入れる」、「②(商品を)店に置く」の2つ。それ以外なら「③(知識を)蓄える、記憶する」。

【全訳例】ようやく、ホールフーズやアーバンアウトフィッターズのような店がソールレベルズの靴を店に置くのに同意した。

(6)As word spread, individual customers began buying directly from the SoleRebels website, with the shoes usually arriving from Ethiopia within a week, but business really took off when Amazon.com signed up as a customer.

As word spread				
individual customers	began	buying		directly from the SoleRebels website
主	始めた	何を		, with the shoes usually arriving from Ethiopia
but				within a week
business	(really) took off			when Amazon.com signed up as a customer
主	軌道にのる			

- ・ word は「うわさ」。as は「ので、とき、ように、つれて、しながら、なのだが、～」の「つれて」。
- ・ 「, with 名詞+分詞」は付帯状況の with。普通、付帯状況の with は同時進行中の状況を説明します。

△彼は目を閉じながら音楽を聴いていた。

He was listening to the music with his eyes closed.

でも、場合によっては「理由」を表す事もあります。

△強い風が吹いていたので寒かった。

It was cold with strong winds blowing.

ま、両方とも「て」や「で」と訳出すると上手く行きます。つまり「目を閉じて」とか「冷たい風が吹いて」としてやるわけです。こうすると「しながら（同時）」とか「なので（理由）」なんて関係ないことが分かります。分けすぎるのも良いことばかりではありませんね。

・ take off は飛行機なら「離陸する」です。でも商品なら「急に売れ出す」とか「人気が出る」、計画なら「軌道に乗る」です。ここでは主語が business ですから、「軌道になる」が正解。

・ 「サインアップ(sign up)」は日本語化しています。「契約書にサインする」が原義。

・ as は「資格の as」で「顧客として」。

【全訳例】うわさが広まるにつれて、靴が通常1週間以内にエチオピアから届いて、個人の顧客がソールレベルズのウェブサイトから直接靴を買い始めた。でも、商売が軌道に乗ったのは、アマゾンが顧客として契約してからだ。